

第4学年 音楽科 評価規準表(おおむね満足である:B)

狛江第六小学校

観点 題材名等		音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力	C評価の児童に 対する手立て
4 月	明るい歌声をひびかせよう ・子どもの世界 ・いいことありそう ・パパゲーノとパパゲーナの二重唱 【鑑賞】	○ハ長調の楽譜を見て歌詞や階名で歌う学習に進んで取り組もうとしている。 ○二重唱で歌われる音楽に興味・関心もちながら、楽曲全体にわたる曲想とその変化を感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。	○主な旋律と副次的な旋律の重なりを聴き取り、重なり合う響きのよさを感じ取りながら、音を合わせて演奏する表現を工夫している。	○ハ長調の楽譜を読み取り、音の高さやリズムに気を付けながら、拍の流れにのって歌ったり演奏したりしている。 ○主な旋律の歌声を聴きながら、音色に気を付けてリコーダーを演奏している。	○二人の歌声とその掛け合いや重なりを聴き取り、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。	○楽譜の読み方について(ミソシルの法則)を使って少しずつ読めるようにしていく。 ○身体表現を取り入れ、体全体で流れを感じられるようにする。
	5 月					
6 月	拍の流れにのってリズムを感じ取ろう ・いろんな木の実 ・言葉でリズムアンサンブル ・まきばの朝	○リズムの特徴を感じ取りながら、拍の流れにのって歌ったり演奏したりする学習に進んで取り組もうとしている。 ○言葉のリズムやその組み合わせに興味・関心もち、友達とリズムアンサンブルをつくる活動に進んで取り組もうとしている。	○リズムやフレーズを聴き取り、拍子感や強弱の変化が生み出す曲の山を感じ取り、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えをもっている。	○友達の歌声や楽器の音を聞きながら、自分の声や音を合わせ、拍の流れにのって、曲想にふさわしい歌い方で歌っている。	○身体表現をしながら体全体で拍やリズムを感じるようにする。 ○互いの声を聴きあえるよう、発声方法を工夫するよう指導する。	
7 月	・風のメロディー					
せんりつのとくちょうを感じ取ろう		○旋律の特徴にふさわしい	○旋律の特徴を聴き取り、そ	○旋律の特徴を感じ取り、曲	○曲想とその変化や旋律の	○図を利用して、旋律の

9月	<ul style="list-style-type: none"> ・陽気な船長/せいじゃの行進 ・ゆかいに歩けば ・とんび ・白鳥【鑑賞】 	<p>表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>○楽器の音色、旋律の特徴などが醸し出す曲想とその変化を感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p>	<p>のよさや面白さを感じ取りながら曲想にふさわしい表現を工夫している。</p>	<p>想にふさわしい表現でリーダーを演奏している。</p> <p>○呼吸及び発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない歌い方で歌っている。</p>	<p>特徴など音楽を形づくっている要素のかかり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。</p>	<p>移り変わりに気づけるようにする。</p> <p>○範奏で指を押さえる場所を知らせる。</p> <p>○個人練習の時間をとる。教師が個別に指遣いを確認する時間を設ける。</p>
10月	<p>せんりつの重なりを感じ取ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パレードホッホー ・ファランドール【鑑賞】 ・雨の公園/ハッピーバースデー トゥユー ・もみじ 	<p>○旋律の特徴や重なりに興味・関心を持ち、友達の歌声を聴きながら、自分の声を合わせて歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>○旋律の特徴や重なり、反復や変化が生み出す曲想とその変化を感じ取り、楽曲の構造に気を付けて聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p>	<p>○旋律やその重なりを聴き取り、それらが生み出す特徴を感じ取って、互いの旋律が生きるように歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫している。</p>	<p>○サミングの仕方を覚え、息の強さやタンギングに気を付けて綺麗な音色でリーダーを演奏している。</p> <p>○友達の歌声や副次的な旋律を聴きながら、自分の声を合わせて、曲想にふさわしい表現で歌っている。</p>	<p>○旋律の重なりや掛け合いが生み出す響きの面白さや美しさを感じ取りながら、楽曲の構造に気を付けて聴いている。</p>	<p>○旋律のパターンが目に見える形にして捉えられるようにする。</p> <p>○楽器練習の時間を充分確保する。友達同士の教え合いの時間もとる。</p>
11月	<p>いろいろな音のひびきを感じ取ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メヌエット/クラリネット ポルカ ・音のカーニバル ・打楽器の音楽 ・茶色のこびん 	<p>○木管楽器の音色に興味・関心を持ち、旋律の特徴や楽曲全体にわたる曲想とその変化などを感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p>	<p>○音の特徴や音色の違いを感じ取り、楽器の材質やならす順番の違いが生み出すおもしろさを生かそうと音の出し方や組み合わせを工夫している</p>	<p>○拍の流れにのり、音の特徴や音色の違いを生かして楽器を演奏している。</p>	<p>○楽器の音色や旋律を聴き取り、音色の違いや美しさ、旋律の特徴を感じ取り、それを言葉や体の動きなどで表して、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。</p>	<p>○どんな感じがするのかわ、自分の言葉で自由に表現していいという雰囲気を作る。</p>
12月	<p>日本の音楽に親しもう</p>	<p>○郷土の音楽とその特徴に</p>	<p>○我が国の音楽の旋律の特</p>	<p>○日本語の発音や呼吸の仕</p>	<p>○我が国やアジアの民謡の</p>	<p>○CDや写真・DVDを使っ</p>

月	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラン節／万部牛追い歌 ・こきりこ ・ミソラドレ音でせんりつづくり ・さくらさくら 	<p>関心を持ち、楽曲の特徴に気付いて聴いたり演奏したりする学習に進んで取り組もうとしている。</p>	<p>徴を感じ取って曲想にふさわしい歌い方を工夫したり、曲想にふさわしいリズムや音の組み合わせを工夫したりしている。</p>	<p>方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない声で歌ったり、リズムや音の組み合わせを工夫してまとまりのある旋律をつくったりしている。</p>	<p>歌声やリズム、旋律などの特徴や違いを感じ取り、それぞれの楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。</p>	<p>て、音楽が演奏されている場面を視聴し、意欲を高める。 ○階名唱を積極的に行う。</p>
2月	<p>曲の気分を感じ取ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤いやねの家 ・オーラリー 	<p>○歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p>	<p>○旋律の動きや強弱の働きが生み出す効果を感じ取りながら、曲想にふさわしい歌い方やその演奏の仕方を工夫している。</p>	<p>○歌詞の内容や旋律の特徴から曲想を感じ取り、それにふさわしい表現で歌っている。</p>	<p>○旋律の特徴、速度や強弱の働きが生み出す曲想とその変化を感じ取って聴いている。</p>	<p>○音や声の出し方のアドバイスをする。</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・山の魔王の宮殿にて【鑑賞】 ・2分の1成人式の曲 			<p>○息の使い方やタンギングを確認しながら、音色に気を付けてリコーダーを演奏している。</p>		